

安美錦 断髮式

安美錦引退披露大相撲
安治川 養名

感謝
深浦町のひと様へ
高橋

令和四年 五月二十九日
於 目黒 安美錦

▲安美錦から町民へのメッセージ

「けつぱれ」と
自らを奮い立たせた
力士生活

大相撲・元関脇安美錦（43）
本名：杉野森竜児（北金ヶ沢出身）、
伊勢ヶ浜部屋Ⅱの引退・年寄「安治川」
襲名披露大相撲が、5月29日、
両国国技館で行われ、家族や関係者、
ファンらが労をねぎらいました。
出し投げを軸とした多彩な取り口
で「上位キラー」や「くせ者」とし
て名を馳せ活躍した安美錦。何度も
大怪我に見舞われるも不屈の魂で克
服しながら、歴代1位タイとなる関
取在位117場所を記録。殊勲賞4
回・敢闘賞2回・技能賞6回と三賞
を計12回、金星8個を誇る逸格の力
士が22年余りの力士生活に別れを告
げました。



安美錦 最後の土俵入り

断髮式の前には長男の丈太郎ちゃん（4）と、ねぶたや日本海の荒波をあしらったお揃いの化粧まわしを着けて土俵入りを披露。息子と一緒に土俵に上がり、笑顔を見せていました。

◀最後の土俵入り



ご挨拶

断髮式に先立ち、当町の後援会長を務める吉田町長が「安美錦の人生は相撲一筋。これからの相撲人生は、自らが苦労したことを弟子たちに伝え、第二の安美錦のようなスターを育てて欲しい」と語った。

◀町長あいさつ



断髮式

2019年の名古屋場所中に引退するも、新型コロナウイルス禍の影響で2度の延期を経て約3年後に行われた断髮式では、吉田町長をはじめ、後援会や部屋関係者、落語家の笑福亭鶴瓶さんやミュージシャンの甲本ヒロトさん、弟弟子の横綱照ノ富士のほか、父清克さんから約350人がはさみを入れ、最後に師匠の伊勢ヶ浜親方（元横綱旭富士：つがる市出身）が大いちょうを切り落としました。

◀断髮式 止めばさみ



安治川御礼の挨拶

最後の挨拶では、「好きな相撲を好きなだけやれて、本当に幸せだった。その中で得た経験や出会いを胸に指導にあたり、強いだけでなく魅力ある力士を育てたい」と抱負を述べていました。

◀伊勢ヶ浜親方とあいさつする安治川親方

